

区民会議（議事次第）

日時：2020年2月16日（日）10:00～12:00

場所：ダイヤランドホール

参加者：幹事、班長、役員

1. 定期総会に向けた準備

（1）委任状の確認

2月8日現在、出席24、欠席80（必要数：400弱）

（2）議案の検討

（2-1）活動報告について

詳しくは総会当日に各役員から報告します。

（2-2）監査について

総会までに川原さんから丸山さんに連絡して監査してもらいます。

（2-3）次期役員案について

別紙「2020年度 第17回定期総会議事書（案1）」内の「役員名簿（案）」をご覧ください。

山口さんが副会長に立候補。（承認する多くの拍手があった。）

環境美化は一人ではとてもできない活動なので、皆さんの住まれている地区の中で多くの皆さんの力をお願いします。（小西）

皆さんの声をお聞きしたいと思います。（奥田）

（2-4）函南町への推薦委員について

保健委員：奥田伸江さんを推薦する。

環境美化指導員：川原徳重さんを推薦する。

廃棄物減量推進委員：推薦しない。

（2-5）活動方針について

皆さんのご意見を反映します。

日常の困りごとの対応強化（日高）

運転ボランティア、生活支援ボランティアの資格を取りました。
要支援の方がゴミ捨てに困っているので助けてほしい。（平井）

下郷さんの活動がテレビにも取り上げられていた。

（2-6）予算について

- ・基本的には例年どおり。
- ・役員報酬の全体額は変えない。（個々の報酬は減る）

以上の方針で予算案を作成中。

役員が増えて実行が増えると予算が必要となる。
ある程度の予算枠が必要だ。（松永）
会議室の問題。

直ぐに必要な予算もある。（小西）

現在はサービスセンターが支出する 112 万円が区民の会の使える予算。（川原）

サービスセンターからの予算を増やしてもらって、区民の会としての事業をやるなどアイデアを出していきたい。（川原）

環境整備美化はサービスセンターが払うべき。（山口）

予備費を多くとることで解決できるのではないかと。（山口）

環境整備費に関して見直していきたい。（山口）

ゴミ袋の詰替えに多くの予算が掛かっているのが気がかり。（小西）

ゴミ袋に関しては 1 万 2 千枚だったものが、業者が変わって約半分になった。（川原）

（2-7）定期総会の議長について

議長は、相田さん（8 区）にお願いする。

（2-8）日程について

主な改善点

- ・区民会議を隔月で開催する。ただし 9 月はお休みとする。（年 4 回）
- ・役員会議、自主防災会もダイヤモンドホールで開催し、かつ傍聴可能とすることで情報伝達および、会員からの意見などを吸い上げやすくする。
- ・いままで第 2 土曜日に会議していたが、区長会が毎月 15 日前後にあることで、会議の後に回覧物が増えることが多く、二度手間になることがあったので第 3 土曜日に変更する。

- ・町の広報が来てすぐ配るのではなく、しばらく待ってから配るように告知していただきたい。(野村)
- ・区民会議の初回は4月、最終日は2月にしてほしい。(野村)

2. 暮らしの応援隊アンケートの報告

相田さん、郷さんから集計結果を報告します。

3. 軽井沢メガソーラー問題の現状報告

- ・この計画が非常に危険なものであり、特に水害リスクが高く、地元の同意が得られていない。町長も町議会もこの計画に反対をしている。だからもうこの計画は中止になったものと多くの町民が思っているがそれは間違い。
- ・大規模太陽光発電に関しては法整備が不十分で法的に建設を止めることは難しい。だから現状では各地の自治体が条例を制定して「不同意」を表明するぐらいしか成すべがない。ただし、町が「不同意」を表明したからと言って、それで計画を法的な意味で止められるわけではない。しかし、そのことによって経済産業省・資源エネルギー庁が手順を追って、FIT法に則りIDの取り消し処分を行うことができる。それが実質的に計画中止に繋がる。
- ・函南町はこの途中段階。条例を制定するところまで進み、その後、その条例適用を拒んでいる。あたかも反対に向けて行動しているように振る舞い、肝心なところではあえて決定的ミスをしている。いわば八百長試合をしている。
- ・その証拠のひとつが今回、県から公開された復命書である。町はこの復命書の内容が間違っていると主張している。担当の建設経済部長は来月、定年退職を迎える。私たちがそれまでに、町と県と住民とによる話し合いの場を設けたい。
- ・私たちの活動に対して、「もっと町と仲良くして協力していけばいいのに」といった趣旨のアドバイスをいただくことがある。私たちが行政と喧嘩がしたいわけではない。ただし、議論はしたい。議論と喧嘩はまるで意味が違う。明らかにおかしいところがあるのに「相手を思いやって言わないようにしよう」というのは、

ある場面では優しさにもなるが、今回の場合は単に考えることから逃げているだけだと思う。(以上、吉原)

- ・詳しくは、3月7日、農業改善センター、3月29日、ダイヤモンドホールで集会を行います。

4. その他

- ・防災地図をスキャナーしてエクセルにコピーする手伝いをして欲しい。(野村)
- ・図面ケースはまだか？(松永)
- ・光回線の戸別訪問による説明、申込受付が始まります。(吉原)

以上